

日本語教育人材に求められる資質・能力の整理(案)

日本語教育人材		知識	技能	態度
日本語教育コーディネーター		<ul style="list-style-type: none"> 外国人に関する法制度について理解している 地域に暮らす外国人の状況や、日本語教育に対するニーズを把握している 日本語教育に役立つリソースの活用方法や、必要な情報へのアクセス方法について理解している 当該地域で学習者が直面すると考えられる課題の解決方法に関する知識を持っている 日本語教育プログラムを実施するに際し、必要となる組織マネジメント及び事業管理に関する基本的な知識を持っている 	<ul style="list-style-type: none"> 日本語教室と地域の学校・企業等をつなぐ活動・企画をコーディネートできる 日本語を通じた社会参加につなげられるよう、地域関係者と協働して活動をデザインできる 管理職としてのリーダーシップ能力を持っている マネジメント能力、管理能力を持っている 緊急時における危機管理能力を持っている 外国人施策、教育行政や日本語教育事情等に関する情報収集力を持っている 	<ul style="list-style-type: none"> 管理職としての立場と役割を認識し、前向きに取り組む意欲を有している 前向きに感情を処理する態度を有している
日本語指導者	中堅	<ul style="list-style-type: none"> 日本語教育プログラムを策定する上で必要となる知識を持っている 日本語指導者(初任)及び日本語指導補助者を育成する上で必要となる知識を持っている 教材に関する知識並びに分析力を持っている 学習者の日本語能力判定等の評価に対する専門的な知識を持っている 日本語教育プログラムを点検・改善するために必要となる知識を持っている 	<ul style="list-style-type: none"> 対象に応じて適切な日本語教育プログラムを策定できる 学習者の学習時間、到達目標に合致した教材を選択できる 対象及び目的に応じた効果的な教材を作成することができる 学習者の日本語力を適切に把握・分析し、伝えることができる 策定した日本語教育プログラムを点検し、改善できる 日本語教育現場における課題、自らの専門性における課題を把握し、課題解決に取り組むことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 日本語教育の専門家として、自らの専門性に関して客観的に振り返る態度を有している 柔軟性、明るさ、包容力、自他への配慮の姿勢を持っている 多様な背景を持つ日本語教育人材を理解し学び合い、育ち合う力を持っている
	専門(対象別)	<p>(仮)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本や日本の地域社会が関係する国際社会の実情や、国や地方自治体の政策に関して広く関心を持ち、基礎的な知識を持っている。 言語教育や言語習得、言語使用と社会との関係を考える上で必要となる基礎的な知識を持っている。 <p>活動分野ごとに求められる専門性に応じて整理</p> <ul style="list-style-type: none"> 「日本語教育能力検定試験」の全出題範囲に相当する知識を持っている 	<p>(仮)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本語を正確に理解し的確に運用できる能力を持っている 言語教育者として必要とされる学習者に対する実践的なコミュニケーション能力を持っている <p>活動分野ごとに求められる専門性に応じて整理</p>	<p>(仮)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本語ばかりでなく広く言語に対して深い関心を有している 国際的な活動を行う教育者として、豊かな人間性を備えている <p>活動分野ごとに求められる専門性に応じて整理</p>
	初任者から	<ul style="list-style-type: none"> 課題を発見する観点及び解決に向かうまでの方法に関する知識を持っている 「日本語教育能力検定試験」出題範囲の基礎項目に相当する力を持っている 	<ul style="list-style-type: none"> 日本語教育に関する実践能力を持っている 課題達成型授業実践のための日本語教育的スキルを持っている 学習者が学んだ知識を運用力につなげ、学びを活性化させる力を持っている 教科書をを進めるのではなく、運用力を伸ばす力を持っている 大きなクラスサイズでも学習者を飽きさせず教える力を持っている 	<ul style="list-style-type: none"> 向上心を持ち、自己研さんに努める姿勢を持っている 日本語の卓越した表現者であること、あろうとする姿勢がある 教材教具などに対する工夫や創造性を持っている 自身の指導や対応について客観的に振り返ることができる 日本語そのものの知識だけでなく、歴史、文化、社会事象等、言語と切り離せない要素を合わせて理解し、教授活動に活かそうとする姿勢を持っている
日本語指導補助者	<ul style="list-style-type: none"> 学習者の日本語学習を補助する上で、必要最低限の資質・能力を有する者 	<ul style="list-style-type: none"> 学習者の文化・背景や来日理由や学習動機に対する理解がある 一般的な日本語、日本文化、日本社会等に対する理解がある 日本語の構造に関する知識を持っている 	<ul style="list-style-type: none"> 日本語を学習者の理解に応じてコントロールして使うことができる 異文化間コミュニケーション能力を持っている 学習者の学びに寄り添う力を持っている 	<ul style="list-style-type: none"> 相手の文化を尊重し、対等な立場で接することができる 学習者をエンパワーメントすることができる 対人関係を築こうという姿勢を持っている 異文化を受け入れる柔軟性がある 学習者に対し、日本語学習の動機付けができる 他者と協働できる柔軟性を持っている 課題解決にあたる積極性がある

※参考 「日本語教育のための教員養成について」平成12年3月30日 日本語教員の養成に関する調査研究協力者会議より

日本語教員として望まれる資質・能力	<input type="checkbox"/> 外国語や学習者の母語(第一言語)に関する知識 <input type="checkbox"/> 対照言語学的視点からの日本語の構造に関する知識 <input type="checkbox"/> 言語使用に関する知識 <input type="checkbox"/> 言語発達に関する知識 <input type="checkbox"/> 言語の習得過程に関する知識 <input type="checkbox"/> 日本の教育制度に関する知識 <input type="checkbox"/> 日本の歴史・文化事情に関する知識 <input type="checkbox"/> 諸外国の教育制度に関する知識 <input type="checkbox"/> 諸外国に歴史・文化事情に関する知識	<input type="checkbox"/> 日本語を正確に理解し的確に運用できる能力 <input type="checkbox"/> 言語教育者として必要とされる学習者に対する実践的なコミュニケーション能力 <input type="checkbox"/> 外国語や学習者の母語(第一言語)に関する知識、対照言語学的視点からの日本語の構造に関する知識、言語使用や言語発達及び言語の習得過程等に関する知識を活用する能力 <input type="checkbox"/> 学習者のニーズに関する的確な把握・分析能力 <input type="checkbox"/> 教育課程の編成、授業や教材等を分析する能力 <input type="checkbox"/> 教育課程の編成、授業や教材等に対する総合的知識と経験を教育現場で実際に活用・伝達できる能力	<input type="checkbox"/> 日本語ばかりでなく広く言語に対して深い関心を有している <input type="checkbox"/> 鋭い言語感覚を有している <input type="checkbox"/> 国際的な活動を行う教育者として、豊かな国際的感覚を有している <input type="checkbox"/> 国際的な活動を行う教育者として、豊かな人間性を備えている <input type="checkbox"/> 日本語教育の専門家として、自らの職業の専門性を有している <input type="checkbox"/> 日本語教育の専門家として、自らの職業の意義についての自覚と情熱を有している
-------------------	---	--	--